

蒲郡市の弓道場での注意点（中学・高校生向け）

平成27年度
蒲郡市弓道会

1. はじめに

学校の弓道場と違い、蒲郡市の弓道場には他校の生徒、一般の方、色々な人が集まって練習します。学校のルールだけで練習しているとトラブルのもとになります。

以下はルールの一部ですが、みんなが気持ちよく練習できるようにしっかり守って下さい。

2. 道場利用について

・弓道会が予約している弓道場では（平日 17:00～21:30 ※祝祭日は除く）、
体育センターの窓口でチケットを購入しないで練習できます。

練習時には、弓道場利用協力金(50円)を毎回支払って下さい。

また「高校・中学生 弓道場利用表」に日付・学校名・氏名を記入して下さい。

※土曜・日曜・祝祭日の練習は、体育センターの窓口でチケット(150円)を購入して下さい。

・弓道会 道場利用カレンダー

弓道会の弓道場予約状況・“月例射会”・“指定練習日”等の行事予定は、第一弓道場の控えに「道場利用カレンダー」として掲示してあります。

また、蒲郡市弓道協会のホームページ（<http://gamagori910.sakura.ne.jp/>）で確認する事もできます。

・中学生が弓道場で練習する時は、危険防止の為に保護者の方は弓道場内まで付き添って下さい。

（“1組に最低1人の保護者が付いて来るように”蒲郡市体育協会から指示が出ています。）

その際は、保護者の方も靴下または足袋を履いてきてください。（道場内での素足は禁止です。）

なお“弓道教室”・“講習会”など蒲郡市弓道会主催行事の時は、付き添い不要です。

【注意事項】

・道場の倉庫には、無断で入ってはいけません。

（倉庫には体育協会・弓道会の道具などが保管されています。）

また倉庫内にある弓・矢・弾などを、無断で使用してはいけません。危険防止の為です。

3. 射場内にて

- ・道場に来た時は、道場で既に稽古している人たちへ挨拶をして練習を開始しましょう。
- ・看的所に矢取りの人がいたら、出来るだけ射位に入らないようにしましょう。
また、取懸け・打ち起こしもしないようにしましょう。
(出来るだけ矢取りの人を、待たせないようにしましょう。)
- ・射位に入る時は、本座にて揖を行います。
- ・審査席では正座で射を見ましょう。審査席は見物席ではありません。
(また審査席の縁に腰を掛けないように。)
- ・他人の道具をむやみに触らないようにしましょう。
- ・帰る時は忘れ物のないようによく確認して、挨拶をしてから帰りましょう。

4. 矢取りの仕方

- ・4射くらい引いたら、矢取りに行きましょう。(矢取りをせず引き続ける事が無い様にしましょう。)
- ・矢取りは後ろの的から前の的に進みましょう。(後ろに下がりながら矢取りをすると、矢に引っ掛かり人の矢を壊してしまう危険性があります。)
- ・あわてず、矢は丁寧に扱きましょう。(走らない。矢はまっすぐ抜く。)
- ・的に中った矢を抜く際は、的枠の上を手で押さえて抜きます。
- ・的枠に刺さって抜けない矢は無理に抜かず、的ごと外し(そこには予備の的をかけて)矢の持ち主に渡して矢を抜いてもらいましょう。
- ・抜いた矢は羽根を上に向けて運びます。(下に向けて運ぶと、筈に土がつまることがあります。)

5. 指定練習日・講習会・月例射会について

射技、体配の技術力向上を目標に、定期的な練習および講習会を行っています。

・指定練習日:

蒲郡市弓道会が利用予約している月例射会の週(下記)の金曜日 19:30~20:45 の時間帯
通常の利用日同様、弓道場利用協力金(50円)で参加できます。

・講習会:

日程・内容は以下の通り。参加申込書を第一道場控えに掲示します。

第1回 6月7日(日) 地方審査に向けた講習会(射技・体配)【中1、中2、高校、一般】

第2回 9月6日(日) 地方審査に向けた講習会(射技・体配)【中1、中2、高校、一般】

第3回 12月13日(日) 競技の進行と的中の向上の講習会【中1、中2、高校、一般】

第4回 平成28年3月13日(日) 介添え・肌脱ぎ・襷がけ中心の講習会【一般のみ】

中学・高校生は300円の参加費(昼食は各自持参です)で参加でき、

どの回についても射技・体配の練習を基本にしています。

・月例射会:

蒲郡市弓道会が利用予約している毎月 第一火曜日 19:30 開始で月例会を行なっています。

中高生の部があり、男女優勝者には持ち回りトロフィー(リボンに氏名を記載)があります。